



名古屋・白山・伊勢志摩

レンジャー写真展 2020

中部地方の生き物、風景

中部地方の、「国指定藤前干潟鳥獣保護区」、「白山国立公園」、「伊勢志摩国立公園」の自然を守るレンジャーとアクティブ・レンジャーが撮影した自然の風景や生きものたち。今年も名古屋・白山・伊勢志摩の3地域6か所を巡回します。

<伊勢志摩> 【第1回】

*期間：2020年11月3日(火) ▶ 11月16日(月) *会場：南伊勢町町民文化会館
9:00～17:00 ※休館日なし (三重県度会郡南伊勢町五ヶ所浦3917)

【第2回】

*期間：2020年12月1日(火) ▶ 12月21日(月) *会場：鳥羽マリンターミナル
7:00～20:00 ※休館日なし (三重県鳥羽市鳥羽1丁目2383番地51)

入場
無料

*コロナウイルス感染防止のため、来場される際にはマスクの着用をお願いします。

主催：中部地方環境事務所

お問い合わせ：0599-43-2210 伊勢志摩国立公園管理事務所(平日8:30-17:15)



藤前干潟鳥獣保護区 エリア



第1回は終了しました。
第2回は2021年2月に開催予定。
会場は未定です。

伊勢志摩国立公園

三重県の中央部に位置し、地域の方たちの生活、歴史、文化、風習などに深く触れられるのが特徴で、美しい景観とともに人と自然の関わりを感じさせてくれる国立公園です。



ここはどこ？



志摩市志摩町御座港近くにある石仏（潮仏）。干潮のときに現れる石仏です。御座には、金比羅山展望台や爪切不動尊、御座白浜などの見どころがあります。近畿自然歩道を散策しながら、訪れることができます。

伊勢志摩国立公園のイベント情報！

●「南伊勢町を歩こう（旧南島）」

日 時：2020年11月29日(日)10:00～15:00

場 所：度会郡南伊勢町

南島地域には、多様な自然と文化があります。地域の方のお話を伺いながら、秋の自然を満喫することができます。

●「サトウキビの収穫体験」

日 時：2020年12月20日(日)10:00～12:00

場 所：志摩市阿児町

昔は志摩地方でもサトウキビが作られていました。近年栽培が復活されたサトウキビの収穫を体験することができます。

●「朝熊山へ登ろう」

日 時：2021年1月17日(日)10:00-15:00

場 所：伊勢市朝熊町

朝熊山は伊勢志摩国立公園の最高峰で標高555mの山です。自然観察しながら、朝熊岳道を往復します。

申込み・お問い合わせは
横山ビジターセンターへ
0599-44-0567



白山国立公園エリア

終了しました。



伊勢志摩国立公園エリア

【第1回】

期 間：2020年11月3日(火) ▶ 11月16日(月) 9:00～17:00 ※休館日なし

会 場：南伊勢町町民文化会館 ☎0599-67-1011

住 所：三重県度会郡南伊勢町五ヶ所浦3917

アクセス：電車 近鉄線「志摩磯部」駅下車、三重交通バス伊勢五ヶ所線「楓江橋」下車、徒歩2分
🚗 車 伊勢自動車道「玉城IC」よりサニーロード経由で約30分

【第2回】

期 間：2020年12月1日(火) ▶ 12月21日(月) 7:00～20:00 ※休館日なし

会 場：鳥羽マリンターミナル ☎0599-25-4800

住 所：三重県鳥羽市鳥羽1丁目2383番地51

アクセス：電車 JR・近鉄線「鳥羽駅」駅下車、徒歩約6分

🚗 車 伊勢方面：伊勢自動車道「伊勢IC」より伊勢二見鳥羽ライン経由約30分
志摩方面：国道167号経由約40分

「レンジャー」「アクティブ・レンジャー」とは？

■レンジャー(自然保護官)

法律に基づき、国立公園や鳥獣保護区などの現場で、自然の保護と利用の計画づくり、巡視(パトロール)、自然環境調査、情報提供や利用施設の整備、環境省所管地の管理などを行う環境省職員のことです。

アメリカの国立公園の「パークレンジャー」にならって、昭和28年に12名が日本各地の国立公園に「現地駐在管理員」として配置されたことに始まります。

■アクティブ・レンジャー(自然保護官補佐)

レンジャーを補佐し、国立公園や鳥獣保護区内の巡視、自然解説や地域のパークボランティアとの連絡調整などを行う環境省の非常勤職員をアクティブ・レンジャーといいます。中部管内で活躍するアクティブ・レンジャーたちが、国立公園・鳥獣保護区の現状やイベントの様子などを日々、「アクティブ・レンジャー日記」でレポートしています。